

## 立教大学陸前高田サテライト：陸前高田と立教大学のさらなる交流に向けて

### Introduction on Rikkyo University Rikuzentakata Satellite: Toward A New Model for Community-University Partnerships

#### 立教大学

**概要**：2017年4月に、陸前高田市及び岩手大学との連携による「陸前高田グローバルキャンパス」内に設置する「立教大学陸前高田サテライト」について、2003年に始まった陸前高田市と立教大学の交流経緯、大学の将来構想における位置づけ、活動理念・目標・計画を紹介する。

**abstract**： The Rikkyo University Rikuzentakata Satellite, as an organizational unit of The Rikuzentakata Global Campus, is scheduled to be brand-new opening on April of 2017 in the city. This article is aiming at making a brief introduction on its basic philosophy and operational goals as well as the plan of actual activity line-ups, while it will emphasize that the genuine basis of this scheme is particularly on long-term friendship with the city since 2003.

S

#### 1. 立教大学と陸前高田市の交流経緯

立教大学（以下、本学という）では、建学の精神（PRO DEO ET PATRIA: 神と国のために）の実践として、2003年より陸前高田市矢作町生出地区で「林業体験プログラム」を開始、地区の皆様と10年以上にわたる交流を継続している。一方、2011年に市内に甚大な被害をもたらした東日本大震災を受け、本学は東日本大震災復興支援本部を設置し、陸前高田市を「重点支援地域」とすることを2011年5月に全学決定して復興支援活動を開始した。災害復旧ボランティアから始まった活動は、スポーツ交流、スタディ・ツアー、職員研修など、形を変えながら陸前高田との関係を深めてきた。コミュニティ福祉学部や社会学部の活動も定着し、2016年現在、のべ1,000名以上の学生が訪問し、市内全域に深い繋がりが生まれている。

#### 2. 「RIKKYO VISION 2024」と「立教大学陸前高田サテライト」

立教大学は2015年10月、創立150年を迎える2024年を見据えた大学の総合構想として「RIKKYO VISION 2024」を策定した。VISIONでは、「細くとも、息の長い支援を」のスローガンで始まった陸前高田市との交流をさらに深化する具体的な交流拠点として、「立教大学陸前高田サテライト」の開設が位置付けられた。その後、「立教大学陸前高田サテライト開設準備プロジェクト」が設置され、現在具体的な活動計画を作成している。プロジェクトでは、『支援』や『体験』を、『交流、生命、共に生きる』へとさらに進めることをサテライトの理念としてとりとまとめたところである。サテライトは、2017年4月に岩手大学と陸前高田市との協働で旧市立米崎中学校校舎に開設する「陸前高田グローバルキャンパス」の中で活動を開始する予定である。

#### 3. 立教大学陸前高田サテライトが目指すもの

サテライトは、2017年4月に岩手大学と陸前高田市との協働で開設する「陸前高田グローバルキャンパス」の中で活動を開始する。サテライトの運営理念は、サテライトが「陸前高田市の皆さんと、立教大学の学生・教職員が、共に考え、学ぶことを通じて、復興の道を歩んでいく希望を一緒に見つけていく場所」として定着することである。現在構想する具体的な取り組みの柱と活動計画は以下の通りである。

なお、立教大学では、これらの理念や活動計画について、陸前高田グローバルキャンパスが掲げる理念「つながり、つたえる、つくる」に接続しながら、陸前高田市及び岩手大学とともに一体的な拠点運営に参画する。

## 立教大学陸前高田サテライトの活動目標と計画

<p><b>◆学生・教職員が、市民の皆さんと、共に学び、考え、行動します。</b></p> <p>陸前高田市において、代々にわたり大切にしてきた郷土の歴史・文化・共同体としての暮らしや知恵、東日本大震災の記憶を分かち合い、地域の未来や私たちの社会について共に学び、考え、そして具体的な行動へと繋いでいきます。</p> <p><b>◆先端の研究に取り組み、防災・災害の専門的な研修機会を創ります。</b></p> <p>陸前高田市の経験と教訓をこれからの国内外の防災、災害対応、まちづくり等に生かす先端の研究に取り組むとともに、研修機会を提供します。</p> <p><b>◆市民の皆さんが心豊かに人生を楽しむための学びの機会を創ります。</b></p> <p>学生そして大学のネットワークを活かして、市民の皆さんが、知りたい、深めたいテーマの講座やプログラムを提供します。</p>	
テーマ	プログラム等
I. まちの未来	① 立教サービスマーケティング (「RSL-ローカル (陸前高田)」) ◎ ② 「陸前高田プロジェクト」(スタンフォード大×立教大) ◎ ③ 哲学カフェ★ ④ キャリア教育プログラム
II. 防災・災害対応	① 陸前高田防災大学 ② ことばを残す (映像プロジェクト)
III. 文化・暮らし	① 陸前高田コミュニティ大学講座 (年 6 回程度) ★
IV. 交流	① 地域文化学修プログラム★ ② 陸前高田スタディ・ツアー◎ ③ 立教野球教室◎ ④ 立教バレーボール教室 ◎ ⑤ 陸前高田交流プログラム (コミュニティ福祉学部) ◎ ⑥ オーラル・ヒストリープロジェクト (社会学部) ◎ ⑦ 立教学院職員研修プログラム◎

◎印：既に実施中のプログラム。★印：陸前高田グローバルキャンパスのプログラムとして市、岩手大と協働して実施。名称は仮称。

## 4. おわりに～陸前高田グローバルキャンパスの一員として

立教大学陸前高田サテライトは、陸前高田市、岩手大学との連携により開設される陸前高田グローバルキャンパスの一員として、開かれた交流拠点づくりを目指す。行政、国立大学、私立大学の三者連携による拠点設置と運営は、地域と大学の新しい連携モデルとしてこれまで類例のない新しい挑戦である。陸前高田市及び広く社会の未来を創る希望が集う場所となるよう、本学の学生・教職員が市民の皆さん、他大学、企業、志を共有する多くの仲間と対話、学びあい、新しい価値の創造につながる活動を積み上げてゆきたい。

## 連絡先

立教大学東日本大震災復興支援本部、立教大学陸前高田サテライト開設準備プロジェクト

住所：〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1 立教大学総長室, E-mail: fujieda@rikkyo.ac.jp

